



# 学校だより

## 3月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ryokuenhigashi/>

泉区緑園五丁目28番

TEL (811) 6710

## LAST YEAR LAST MONTH

学校長 副島江理子

いよいよ、緑園東小学校としての最終月、3月を迎えました。1月から、オミクロン株の感染が拡大して、学校も休校措置をとるほどの影響を受けました。保護者、地域の皆様もさぞかし大変な思いをされたことと思います。また、予定していた学習参観も一部の学年を除いては中止とせざるを得ませんでした。

おかげさまで、現在では欠席者も大変少なくなりました。保護者の皆様のご支援の賜物と心より感謝を申し上げます。学校でのお子様の様子を観ていただけないのは本当に申し訳なかったのですが、何とか子どもたちが元気に閉校を迎えられるように、最後まで感染症対策を講じていきたいと思っております。

この状況下ですが、17日に、運動委員会が学級単位で取り組む「大なわ集会」を開催してくれました。全クラスがこの集会をめざして、限られたサブグラウンド利用時間を駆使して、一生懸命に練習に取り組みました。一人ひとりが真剣に取り組み、互いに声をかけ合いながら練習をすることで、子どもたちはみるみる活気づいていきました。子どもたちがあまりに熱心に練習をするので、当日、工事関係者の方々がサプライズでメイングラウンドの一部を使わせてくださいました。久しぶりの全校集会に子どもたちは大喜び。運動会の時のような熱気あふれる集会となりました。互いに励まし合って跳んだり、6年生の模範演技に感嘆の声をあげたりする子どもたちの姿を見て、教職員もたくさんのパワーをもらいました。

学校では教育活動が、まだまだ制限されていて、たてわり活動や委員会活動、クラブ活動等も従来の形ではできません。それでも子どもたちは、アイデアを出し合い、タブレット端末を駆使して、物理的に集まれなくても心がつながる活動を創り出しています。クラブ活動ではそれぞれのクラブが紹介動画を作り、見せ合いました。それぞれのクラブのよさが十分に表れており、子どもたちの発信力の高さが窺われました。緑園東小名物「スマイルコンサート」は、動画配信の形で行うことになり、多くのエントリーがされています。

子どもたちの柔軟さには感心させられるばかりですが、やはり「大なわ集会」のような、直接のふれ合いを子どもたちも心から欲しているように思います。直接ふれ合うことで伝わる息遣いや眼差しから、互いに気持ちを分かり合い学び合うことは、成長の過程でとても大切です。子どもたちには、新しく手に入れたコミュニケーションツールと上手に組み合わせながら、より深い人間関係を築いてほしいと願います。

このような形しかとれない LAST YEAR LAST MONTH ですが、子どもたちが「緑園東小学校は楽しかった!」と満足して「緑園学園」に進めるように、教職員一同、一丸となって取り組んでいきます。

保護者、地域の皆様には、どうぞ最後までよろしくお願いいたします。また、工事の遅れにより、17日までお弁当のご用意をしていただき大変申し訳ございません。ご理解とご協力ありがとうございました。

